

平成27年度薬物依存症回復施設職員研修プログラム

日 時: 平成28年2月2日(火)～2月3日(水)

場 所: 横浜シンポジア9階

(敬称略)

実施日	時間帯	内容	講師	講師所属・職名	
2/2 (火)	9:00-9:05	開会式 教育研修事業代表者挨拶			
	9:05-9:10	厚生労働省代表者挨拶			
	9:10-10:00	薬物依存症治療総論	成瀬暢也	埼玉県立精神医療センター 副院長	
	10:10-11:00	自己治療仮説から見た薬物依存症	松本俊彦	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長	
	11:10-12:00	慢性精神病に併存する薬物依存症の地域支援	池田朋広	昭和大学附属烏山病院 ソーシャルワーカー	
	12:00-13:00	お昼休憩			
	13:00-13:50	刑の一部執行猶予制度と保護観察所におけるプログラム	赤木寛隆	法務省保護局観察課 観察第二係長	
	14:00-14:50	薬物依存症と性的マイノリティおよびHIV	嶋根卓也	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 心理社会研究室長	
	15:10-16:00	薬物依存症支援における司法的問題の現状と課題	松本俊彦	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長	
	16:10-17:00	薬物依存症者の地域保健福祉的支援におけるポイントと課題	宮永 耕	東海大学健康科学部 社会福祉学科 准教授	
	17:20-18:10	SMARPPの実際(ビデオ上映)	松本俊彦	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長	
18:10-19:00	自殺のリスク評価と対応	松本俊彦	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長		
2/3 (水)	9:00-9:50	トラウマを抱えた女性の薬物依存症	森田展彰	筑波大学大学院 社会精神保健学分野 准教授	
	10:00-10:50	医療観察法における薬物依存症支援	今村扶美	国立精神・神経医療研究センター 病院 精神リハビリテーション部 臨床心理室 室長	
	11:10-12:00	薬物依存症患者家族の支援	近藤あゆみ	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 診断治療開発研究室長	
	12:00-13:00	お昼休憩			
	13:00-15:00	ダルクと精神保健福祉センター、専門医療機関との連携(シンポジウム形式 各演者20分ずつ発表、40分間 総合討論)	精神保健福祉センターから見た地域連携	谷谷知子	東京都立多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課 相談係長
			八王子ダルクにおける地域連携の実際	加藤 隆	NPO法人 八王子ダルク 代表
			ダルクにおけるエンカウンターグループの試み	引土絵未	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 研究員
			川崎ダルクにおける地域連携の実際	岡崎重人	NPO法人 川崎ダルク支援会 代表
	15:00-15:50	クロスアディクションを抱える薬物依存症者の支援(ギャンブル障害)	伊波真理雄	雷門メンタルクリニック 院長	
	16:20-18:30	事例検討会	真栄里 仁	久里浜医療センター 教育情報部長	
			NCNPファシリテーター		
			今村扶美	国立精神・神経医療研究センター 病院 精神リハビリテーション部 臨床心理室 室長	
			嶋根卓也	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 心理社会研究室長	
近藤あゆみ			国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 診断治療開発研究室長		
引土絵未			国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 研究員		
谷谷知子			東京都立多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課 相談係長		
米澤雅子			国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 研究員		
高野 歩			東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 精神看護学分野		
船田大輔	国立精神・神経医療研究センター 病院 精神科医師				
谷淵由布子	千葉病院 精神科医師				
18:30-19:00	閉講式				